

教科	科目	学年	単位数
国語	現代の国語	1年	2
使用教科書		副教材	
改訂版 現代の国語 数研出版		品詞別頻出漢字マスター3000 尚文出版 改訂版 プレミアムカラー国語便覧 数研出版 改訂版 現代の国語準拠ワーク 数研出版	

1. 学習到達目標

近代以降の様々な文章を的確に理解する力を育成するとともに、現代社会の諸問題に関する知識を深める。また、自らの考えを適切に表現する力を養い、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばして国語力の向上を図り、人生を豊かにする態度を育てる。

2. 評価の観点と方法

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。定期試験、授業における小テスト、提出物などを総合的に評価する。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。定期試験、授業における小テスト、提出物などを総合的に評価する。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。授業態度、課題への取り組み状況、提出物などを総合的に評価する。

3. 学習内容

☆の付いている教材は全てのクラスで扱い、☆のない教材は状況によって扱うこととする。ただし、学習状況により、次の表に挙げられていない教材や、教科書未掲載の教材に差し替えることがある。また、知識の応用に繋げるため、定期テストには授業で扱った教材に関連する実力問題を含む。

	月	単元	授業内容	その他（到達目標・学習のポイントなど）
一学期	4	社会と文化	☆評論の読み方 文章トレーニング1 ☆水の東西 チェックポイント① ズームアップ「文化」	<ul style="list-style-type: none"> ・「評論」の読み方を理解する。 ・ノートの使い方を習得する。 ・意味段落のまとまりを意識して読み、各段落の内容、および文章全体の構成をとらえる。 ・指示語の働きや指示内容を文章から読み取る。 ・日本と西洋の「水」に対するとらえ方の違いを整理する。
	5	新しい視点	コミュニケーション能力とは何か ☆政治的思考 探究の扉—比べ読み— チェックポイント②③ 「わらしべ長者」の経済学	<ul style="list-style-type: none"> ・文章中の抽象的な表現について理解する。 ・筆者の言う「コミュニケーション能力」について理解する。 ・筆者が述べる「政治に距離をとる」とは、どういうことかを理解する。 ・現状の政治的な課題に対して、筆者の意見をもとに自分の考えを述べることができる。 ・論の展開を追いながら、筆者が主張する「わらしべ長者」で味わう点について理解する。

	6	ことばの働き	☆ものことば ズームアップ一言語論入門— チェックポイント④ 文章トレーニング2 心と「ことば」	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者が主張する「ことば」の本質的な役割について理解する。 ・文化によって分節の仕方が異なるものをあげて、その背景にある文化の違いを説明する。 ・「ことば」に騙されないためにはどうすればよいか、本文を参考にして自分の考えをまとめる。
	7	解釈を述べる	事実なのか考えなのか	<ul style="list-style-type: none"> ・本文を踏まえて「事実」「推測」「意見」の定義を確認する。 ・A新聞とB新聞の記事について、読み手に逆の印象を与えるように表現を工夫して書く。
二学期	8	背景を調べる	☆「歴史を学ぶ」ということ ズームアップ「社会と人間」	<ul style="list-style-type: none"> ・近代日本の文学作品を一つ選び、作品の時代背景を調べ、「歴史的な知識」を参照しながら作品の内容について自分の考えを書く。
	9	「わたし」の多様性	☆一人の中にある無限 チェックポイント⑤ 「わたし」の輪郭	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者が主張する「多様性」という言葉に隠された負の側面について理解する。 ・宗教の割合についてのグラフや地図と本文、会話文を比較し、関連づけて考察したうえで、自分の体験を踏まえて考えを述べる。
	10	技術・社会	☆未来世代への脅威 探究の扉—比べ読み— ズームアップ「環境問題のこれから」	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者が主張する人類と自然との関係性の変化を、論の展開を追いながら理解できる。 ・『未来世代への脅威』と比較しながら読み、「人類が実現すべき世界の姿」について考え、話し合う。
	11	近代化と人間	☆ポスト・プライバシー ズームアップ「情報とメディア」	<ul style="list-style-type: none"> ・「私づくり」がどのように変化したのか、本文に即して説明することができる。 ・グラフ資料と本文を関連づけて考察し、自分の考えをままとめる。
	12	意見を述べる	☆無痛化する社会のゆくえ チェックポイント⑦	<ul style="list-style-type: none"> ・本文と「ウェルビーイング」に関する資料を参考にしながら、「幸福とは何か」というテーマで意見文を書く。
三学期	1	近代化と人間	☆時間と自由の関係について ズームアップ「近代と時間の関係」 チェックポイント⑥	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張する「2つの時間の自由」について、学校を例に説明することができる。 ・「前近代」と「近代」における時間の違いについて理解する。
	2	認識の枠組み	☆浪費を妨げる社会	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者が述べる「消費」と「浪費」の違いを明確にし、「贅沢をすすめる」とはどのようなことかを説明することができる。
	3	認識の枠組み関連づける	白 絵を前に思いをめぐらす ズームアップ「芸術の価値とは」	<ul style="list-style-type: none"> ・「白」が人間の意識に及ぼしている影響について、自らの状況を踏まえて考えることができる。 ・本文とウェブ記事を関連づけて読解しながら、「鑑賞体験で与えられるたくさんの実り」の内容を具体的に説明する。

4. その他

副教材の漢字は授業外の課題とし、別に範囲を指定する。